

輝き ふれあい 安らぎの都市

平成17年(2005年)

市
報

かすが

4/15号

No.803

まさかの大地震発生 2

犬と人間と一緒に暮らすためのマナー 6

いきいき春日21 8

市からのお知らせ 10

トピックス 13

情報ひろば 14

相談・散歩道 19

まちのニュース 20

まさかの大地震発生



3月20日に発生した「福岡県西方沖地震」せいほうおき。震源に最も近い福岡市沖の玄海島には、大半の家屋が全半壊し、多くの負傷者も出るなど、甚大な被害をもたらしました。

市内では、瓦の滑落や外壁の崩落などの被害が一部見受けられたものの、幸いにして家屋の倒壊などは免れることができませんでした。

しかし、わずかですが、負傷者が出たことも報告されています。被災された皆さんに、謹んで、お見舞い申し上げます。

不意打ちに専門家も驚きの声

春日市は、警固断層上けこだんそうに位置していることから、地震発生の可能性は皆無ではなかったのですが、今回の地震はまさに予期せぬ出来事でした。

建物自体は無事でも、多くの住まいで家具が倒れたり、食器類が割れたりしたことでしょつ。

何より、天地がひっくり返るような足元の強烈な揺れは、底知れぬ恐怖に襲われたと言っても過言ではありません。

地震の空白地帯だったこの地での大地震発生は、私たちにその怖さを実感させたと同時に、備えに対する認識を180度転換させてくれました。

今回の地震を貴重な教訓として、あらためてその備えと心構えについておさらいしてみましよう。

この経験を生かす

大部分の人が、これほどの地震体験は初めてだったと思いますが、そのとき、あなたはまず何をしましたか？

まさかの 大地震発生

災害情報は、ホームページでいち早くお伝えします。
(http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/contents/emergency_index.html)



震災補修の「かたり」にご用心

地震の被害に便乗して、修理業者と偽って家に入り込み、金品を盗むなどの悪質な盗難事件が発生しています。

このような訪問を受けた時は、相手に必ず身分証明書を提示させ、不審に思ったら、すぐに市役所に通報してください。

また、ボランティアをよそおった、募金などの振込詐欺などにも注意しましょう。

今回の市の対応

- 10時53分 地震発生
- 11時30分
 - ▷ 市役所内に井上市長を本部長とする災害対策本部設置
 - ▷ 市内全域の被害調査と情報収集、被災家屋の応急処置開始
- 13時50分 市ホームページに緊急避難施設(小中学校の体育館と地区公民館)の開放についての案内を掲載
- 15時00分 被害調査の完了に伴い、市ホームページにその結果を掲載
- 16時00分 災害対策部署に本部機能を移して、引き続き現在も警戒待機中

今後の防災対策

各地区に「自主防災組織」

通信、交通、電気などのライフラインが寸断される大規模の地震発生時には、行政だけでは十分対応できない場合があります。

そのため、市内の32地区に、万一のときに住民が協力して助け合う目的で「自主防災組織」が組織されています。

定期的に、防災訓練を行っていますので、ぜひ、参加しましょう。

詳しくは、各地区公民館にお問い合わせください。

冷静に、台所や暖房の火を消すことができず、また、机の下などにもぐりこんで、身の安全を確保しましたか。

たとえ心構えはできていても、いざとなると、混乱して実行に移せなかったという人が多かったのではないのでしょうか。

日ごろの備え再確認

避難場所の把握や伝言方法

家の近くの避難所(避難施設)を確認

自宅周辺の危険箇所を確認

家族で、落ち合う場所や伝言方法を決めておく

災害などの場合は、携帯電話がなくならなくなってしまう。災害伝言板などの使い方を確認しておきましょう。

詳しくは加入電話会社にお尋ねください。

非常用備品の準備

停電に備えた懐中電灯、電池、ロウソク、マッチなど

非常持ち出し品(携帯ラジオ、非常食、飲料水、現金、救急用品、衣類、持病の薬など)の用意

住まいの点検・補強

耐震性などの住宅診断とその補修対策を業者に依頼(今回の地震で思わぬところに被害が潜んでいるおそれあり)

屋内の地震対策

寝室やお年寄りのいる部屋に、大型の家具を置かない

家具は、倒れにくくなるような工夫を(転倒防止用品を利用するのよい)

通路となる玄関や廊下には、家具や荷物を置かない

地震が起きたら

まずは落ち着いて

机やテーブルに身を隠す

脱出口の確保

あわてて外へ飛び出さない

情報収集は命綱

携帯ラジオやホームページなどで正確な情報を収集する(うわさに惑わされない)

危険な場所の回避

ブロック塀やビルのそばから一刻も早く離れる

津波の恐れのある場合は、できるだけ海岸から逃げる(ブーケットの津波の怖さを忘れるべからず)

建物から避難する時は

住まいから避難するときは、子どもやお年寄り、病人などを優先して安全な場所へ

火の始末を忘れずに(ガスの元栓も締めて)

事前に確認しておいた危険箇所を回避しながら避難場所へ

隣近所で火災が起きたら、初期消火に協力する

地震の備えや対応は、その規模や発生時間、生活状況によって大きく異なります。

万全の備えは無理でも、万一の場合

“自らの安全は自分で守る”心構えが大切です。

市内の避難所を確認しよう

小・中学校や公民館、公共施設など集団的に収容できる既存の建物を避難所としています。災害などの際は、なるべく自宅に近い場所に避難してください。

地図中の番号や記号が、避難所となる施設を表しています。名称などは左のページの表を見てください。



わが家の避難場所が決まったら、この地図に印を付けて、見える所に貼っておきましょう。

まさかの 大地震発生

地域の公民館など	
① 泉地区公民館	571-4415
② 大谷地区公民館	574-5656
③ 岡本地区公民館	571-4134
④ 春日共同利用施設	573-2749
⑤ 春日地区公民館	571-4149
⑥ 春日公園地区公民館	582-8782
⑦ 春日原地区公民館	591-6000
⑧ 春日原南地区公民館	582-9169
⑨ 上白水地区公民館	582-6879
⑩ 小倉地区公民館	573-8787
⑪ 小倉東地区公民館	571-0901
⑫ 桜ヶ丘地区公民館	592-5567
⑬ 下白水北地区公民館	571-4146
⑭ 下白水南地区公民館	593-2311
⑮ 白水池地区公民館	502-9200
⑯ 須玖北地区公民館	581-6624
⑰ 須玖南地区公民館	582-8730
⑱ 惣利地区公民館	595-1705
⑲ 宝町地区公民館	582-9995
⑳ ちくし台地区公民館	582-7254
㉑ 千歳町地区公民館	581-3559
㉒ 塚原台地区集会所	595-0340
㉓ 天神山地区公民館	572-7323
㉔ 昇町地区公民館	591-7221
㉕ 光町地区公民館	581-9288
㉖ 日の出町地区公民館	582-9998
㉗ 平田台地区公民館	595-0100
㉘ 松ヶ丘地区公民館	595-0686
㉙ 紅葉ヶ丘地区公民館	581-9621
㉚ 大和町地区公民館	582-1140
㉛ 弥生地区公民館	582-8412
㉜ 若葉台西地区公民館	571-4360
㉝ 若葉台東地区公民館	591-8979
㉞ 白水ヶ丘地区公民館	582-6885
㉟ サン・ピオ地区公民館	501-7436

㊦ 避難場所（公園）				
天田公園	春日原南公園	下の川公園	塚原台第2公園	松ヶ丘北公園
泉公園	金口池公園	須玖北公園	天神の木公園	松ヶ丘南公園
一の谷第1公園	金塚池公園	須玖中の宮公園	天神山公園	紅葉ヶ丘第1公園
一の谷第2公園	上白水公園	須玖南公園	昇町親水公園	紅葉ヶ丘第2公園
一の谷第3公園	上白水第2公園	須玖南親水公園	原町公園	紅葉ヶ丘第3公園
井の尻公園	毛勝公園	惣利公園	光公園	紅葉ヶ丘第4公園
円入公園	御供田公園	宝公園	日の出第1公園	元宮公園
大下公園	小倉中央公園	ちくし台第1公園	日の出第2公園	大和公園
大谷ふれあい公園	小倉東公園	ちくし台第2公園	平田台第1公園	弥生公園
岡本公園	桜ヶ丘公園	千歳公園	平田台第2公園	若葉台中央公園
柏田公園	桜ヶ丘広場公園	塚原台第1公園	藤波池公園	

● 広域避難場所		
① 位瀬公園	④ 市民スポーツセンター	⑦ 奴国の丘歴史公園
② 春日運動広場	⑤ 下白水第2公園	⑧ 西スポーツセンター
③ 春日公園	⑥ 白水大池公園	⑨ 日の出ふれあい公園

㊧ 避難場所（小学校）			
春日北小学校	581-1512	春日原小学校	581-2093
日の出小学校	572-4456	春日小学校	581-1369
春日西小学校	581-4190	須玖小学校	501-3103
天神山小学校	501-4301	春日東小学校	501-1059
春日南小学校	501-4156	大谷小学校	573-2912
春日野小学校	593-2002		

㊨ 避難場所（中学校）			
春日北中学校	502-0107	春日中学校	581-0479
春日西中学校	572-7556	春日東中学校	581-1109
春日野中学校	574-8111	春日南中学校	595-0905

避難場所（公共施設）			
市役所	584-1111	奴国の丘歴史資料館	501-1144
いきいきプラザ	501-1134	春日市商工会	581-1407
ふれあい文化センター	584-3366	春日市社会福祉センター	581-7225
すくすくプラザ	584-1010		

災害に備えて

日頃から家族で話し合い、避難場所を確認しましょう。
 非常時に備え、持ち出し品などの用意と点検を。
 業者に、住まいの耐震性などの住宅診断をしてもらいましょう。そして、その補修対策を。
 大きな家具は寝室に置かないようにしましょう。また、家具には転倒防止器具を取りつけましょう。
 進路となる玄関や廊下には物を置かないようにしましょう。

災害が起こったら

まずは落ち着いて身の安全を確保。
 正しい情報をもとに行動しましょう。
 危険な場所には近づかないようにしましょう。
 避難する際には、火の始末を忘れずに。お年寄りや子ども、体の不自由な人を優先して安全な場所へ。
 協力し合い、火災の消火活動やケガ人・病人などの応急救護をしましょう。

災害についての問い合わせ先 土木管理課消防防災担当

☎ (584) 1111 FAX (584) 1111

グラツ ときたら！

地震は突然起こるため、パニックになりがちです。慌てず落ち着いて行動しましょう。

1. まずは、わが身の安全
2. すばやく火の始末
3. 戸を開けて、出口を確保
4. 火が出たら、まず消火
5. 余震などに注意して避難



ある民間団体が行った調査によると、全国で飼われている犬やネコの数は約2,400万匹(平成15年度統計)。この数字は、15歳未満の子どもの数に匹敵するそうです。

最近では、単にペットとしてではなく、家族同様「かけがえのない存在」として動物に接する人も多くなっています。しかし、その一方で、動物への虐待や飼い主のマナーが問題になっているのも事実です。

思いやり
+
しつけ

=

愛情

最後まで愛情をもって

愛情と責任を持って動物を飼っている人がいる反面、一時的な感情や気まぐれから動物を飼い始める人も少なくありません。その結果、捨てられたり迷子になったりして、年間約44万匹(平成15年)もの犬やネコが処分されたという悲しい現実を生んでいます。

動物を飼うということは、家族の一員として、一緒に生活する中で喜びや悲しみを分かち合う「良きパートナー」を迎え入れるということ。飼うからは、家族全員の理解と協力が必要です。そして、飼い始めたら、最後まで面倒をみなければならぬことは言うまでもありません。

何らかの都合で、どうしても動物を飼い続けることができなくなったら、まず新しい飼い主探しに努めてください。

飼い主の義務

年1回、狂犬病予防注射を

狂犬病は、人にも動物にも感染する病気の中で、最も怖いものだとされています。現在、日本での発生はありませんが、中国やロシアなどでは今なお発生しています。国内での発生を防ぐためにも、狂犬病予防注射は欠かせません。

大切なパートナーを守るため、年1回、必ず予防注射を受けさせましょう。

予防接種日程

下記の日程で、狂犬病予防接種を行います。当日は犬の登録も受け付けます。

日	会場	時間
4月18日(月)	春日原公民館	午前 9時10分 ~ 10時10分
	千歳町公民館	午前10時25分 ~ 10時50分
	光町公民館	午前11時 5分 ~ 11時25分
	若葉台東公民館	午後 1時20分 ~ 1時50分
	春日公民館	午後 2時 5分 ~ 2時55分
4月19日(火)	平田台公民館	午前 9時20分 ~ 10時20分
	惣利公民館	午前10時35分 ~ 11時30分
	塚原台集会所	午後 1時20分 ~ 1時50分
	松ヶ丘公民館	午後 2時 5分 ~ 3時20分
4月20日(水)	若葉台西公民館	午前 9時20分 ~ 10時20分
	小倉公民館	午前10時35分 ~ 11時30分
	大谷公民館	午後 1時20分 ~ 2時15分
	紅葉ヶ丘公民館	午後 2時30分 ~ 3時45分
4月21日(木)	昇町公民館	午前 9時20分 ~ 10時00分
	白水池公民館	午前10時15分 ~ 11時15分
	上白水公民館	午後 1時20分 ~ 2時45分
	白水ヶ丘公民館	午後 3時00分 ~ 3時45分
5月16日(月)	桜ヶ丘公民館	午前 9時20分 ~ 9時50分
	岡本公民館	午前10時 5分 ~ 10時35分
	須玖南公民館	午前10時50分 ~ 11時35分
	下白水南公民館	午後 1時20分 ~ 2時10分
	下白水北公民館	午後 2時25分 ~ 3時15分
	宝町公民館	午後 3時30分 ~ 4時00分
5月17日(火)	春日公園公民館	午前 9時10分 ~ 9時30分
	ちくし台公民館	午前 9時45分 ~ 10時45分
	浦の原集会場	午前11時00分 ~ 11時30分
	天神山公民館	午後 1時20分 ~ 2時30分
	泉公民館	午後 2時45分 ~ 3時45分
5月18日(水)	日の出町公民館	午前 9時20分 ~ 9時45分
	須玖北公民館	午前10時00分 ~ 10時40分
	弥生公民館	午前10時55分 ~ 11時30分
	ふれあい文化センター 第4駐車場	午後 1時20分 ~ 2時00分

77 犬と人間が一緒に暮らすためのマナー

注射料金 3,050円(動物病院の場合
合は、金額が変わります)
生後90日以内の犬については、90
日を過ぎてから、動物病院で受けさ
せてください。
登録が必要です
行方不明になった飼い犬が、よく事
故に遭ったり捕獲されたりすることが
あります。このとき、登録の際に交付
される鑑札を付けていれば、すぐに飼
い主を捜し出すことができ安心して
す。
犬を飼うときは、必ず、市に登録を
行ってください。この登録は、一度行

うと一生有効です。
登録手数料 3,000円



飼い主としてのマナー

飼い方をめぐってさまざまな苦情や

トラブルが増えています。中でも、飼
い主のモラルが問われる問題が多くな
っています。
例えば、フン害。街の公園や花壇に
は、必ずと言っていいほど犬のフンが
みられます。市役所にはフン害に困っ
ている市民からの電話がたくさんか
つてきています。
しかも、フンにはサルモネラ菌や大
腸菌などが付着している場合があり、
公園の砂場などで遊ぶ子どもに、寄生
虫や細菌が感染する危険をはらんでい
ます。
「うちの犬だけならいいだろう」面

倒くさい」などと身勝手な理由で放置
しないで、必ず持ち帰ってトイレに流
してください。
また、散歩に連れ出すときには、き
ちんとひもでつなぐことも義務付けら
れています。
動物を飼う人は、自分とペットの幸
せだけでなく、周囲の人に対する配慮
も忘れないでください。
あなたの大切なパートナーが社会に
受け入れられるよう、そして動物も人
間も、みんなが気持ちよく暮らせるよ
う、お互いにルールやマナーをきちん
と守りましょう。

健康寿命を延ばそう

「健康づくり支援計画」ができました

わが国は、生活環境の改善や医学の進歩により、世界一の長寿国になりました。その一方、急速な高齢化に伴い、生活習慣病の人の割合や要介護者が増加し、社会的負担が増えるなど、深刻な問題となっています。

そこで、健康を増進し、病気を予防することに力を入れようと、国は、21世紀における国民健康づくり運動方針を定めた「健康日本21」を作り、平成14年8月に「健康増進法」を制定しました。

これを受け、春日市でも、健康に関する事業を充実させようと策定したのが、この「いきいき春日21健康づくり支援計画」(以下いきいき春日21)です。



目標は健康寿命を延ばすこと

「心身ともに健康で、心豊かな生活を達成し、健康寿命」を延ばすには、健康を増進し病気を予防する、一次予防が大切になります。

しかし、人は、どんなに健康に気をつけていても、病気がかかったり、事故で心身の機能が低下したり、また、障害を持つたりすることがあります。その場合でも、各個人の個性や能力を発揮して生きることが、「健康寿命」の考えにかなっているということができません。

行政・組織・地域が協力して

個人の健康づくりを推進

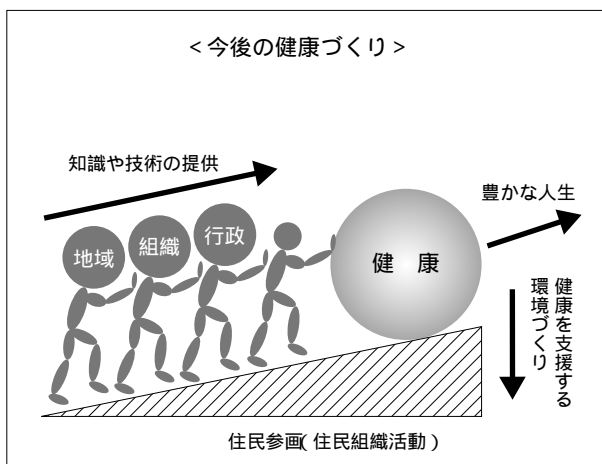
これまで、健康づくりの推進は、行政が知識や技術を提供し、住民は自ら健康づくりに励む形を取っていました。しかし、超高齢化社会を向かえつつある現在では、これまで以上に、健

健康寿命

単純に生きた期間を表す平均寿命に対し、認知症(痴ほう)や寝たきりにならず、心身ともに健康で充実した人生を送った期間を表すのが健康寿命。

日本は世界一の長寿国になったものの、生活習慣病や寝たきり、認知症などに至る人の割合は増加し、社会的負担も増加している。これらを克服するため、私たちは、適度な運動や食生活の改善を行い、健康寿命を延ばすことが求められている。

健康づくりに取り組みなければなりません。今後は、健康づくりを行いやすい環境を整備し、行政やボランティア団体などの組織、地域などが連携しながら、個人の健康づくりを支援していきま



三つの基本方針に

したがって推進

民間でできること、個人の努力でできること、行政でなければできないことなどを整理して、健康づくりを、三つの基本方針に沿って推進していきます。

生涯を通じた健康づくりを支援します。市民がいきいきと充実した生活を送るためには、生涯にわたり健康であることが大切です。このため、自分の健康は自分で守るといふ市民意識を高めていくとともに、個人が推進すべき健康づくりを支援します。

市民との協働により、みんなでつくる健康づくりを行います。

今後の健康づくりを進める上で、市民との協働によって健康づくりを行います。

健康づくりについて、関係機関との連携を図ります。



「いきいき春日21健康づくり支援計画」は、いきいきプラザ(昇町1120)が市役所2階情報公開コーナーで見ることができます。

健康づくり関係機関である医療機関、地域住民活動、福祉団体、学校教育、職域などと連携を図ります。

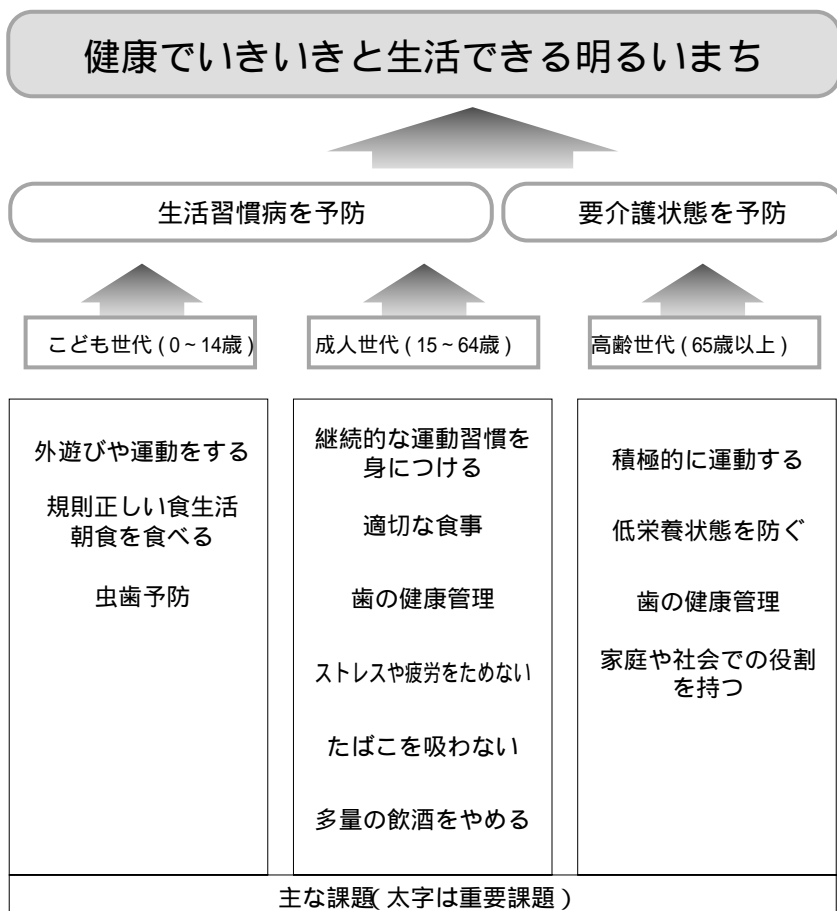
健康でいきいきと生活できる
明るいまちにするために...

計画では、対象をこども世代(0歳～14歳)、成人世代(15歳～64歳)、高齢世代(65歳以上)の3世代に分け、健康の目標や課題を、「運動」「食生活」「歯」「こころ」「たばこ」「アルコール」の6分野に分けて設定しています。(策定図参照)

今後は、計画に沿って、重要課題の解決に重点的に取り組みながら、各世代の生活習慣を改善していくこととなります。中でも成人世代を生活習慣病予防の最重要世代ととらえ、健康づくりに励みます。

そして、最終的には、「健康でいきいきと生活できる明るいまち」(健康寿命の延伸)を目指していきます。

策定図



「いきいき春日21健康づくり支援計画」の、具体的な取り組みについては、今後市報がすが(15日号)で健康掲示板として連載(お知らせ)します。

問い合わせ先 健康課 ☎(501)1134 ☎(501)0051

国民年金保険料

納付が困難な人は...

学生ならば「学生納付特例」を

学生本人の所得が一定額以下の場合は、申請すれば在学期間中の保険料を後払いにすることができます。

この申請をしておけば、万一の病気や事故で障害を負った場合に、障害基礎年金が給付されます。

年度ごとに申請が必要ですので、希望する人は早めに申請してください。

対象が拡大され、各種専門学校などでも1年以上の課程に在籍していれば、この特例を受けられるようになりました。

手続きに必要なもの ▶ 年金手帳 ▶ 学生証または在学証明書 ▶ 印鑑

30歳未満ならば「若年者納付猶予制度」を

30歳未満の若年者で、本人と配偶者の所得が一定

額以下の場合は、申請により保険料を後払いにすることができます。

学生納付特例と同様、この申請をしておけば、病気や事故で障害を負った場合に、障害基礎年金が適用されます。

それ以外の人は「免除制度」を

経済的な理由などで支払いが難しく、本人や世帯主などの所得が一定額以下の場合は、申請により保険料を全額もしくは半額免除する制度があります。

ただし、現在申請している人は、6月分までの免除申請です。引き続き希望する人は、7月以降に再度申請してください。

いずれも詳しくは問い合わせてください。

申請・問い合わせ先 国保年金課年金担当

☎(584)1111 ☎(584)1141

5月10日からスタート

出前トーク「市長と語る」

今年も5月から10月までの6カ月間、各地区公民館で順次開催します。

ぜひ皆さんの声を聞かせてください。

問い合わせ先 行政管理課

☎(584)1111 ☎(584)1145

出前トーク「市長と語る」とは...

市民と行政の「協働」を実現するために平成13年度から始めたこの「出前トーク『市長と語る』」も、今年で5年目を迎えます。

これは、市民に市の現状などを知ってもらうと同時に、市民のみなさんの思いや考えを聞かせてもらうことで、お互いが共通認識を持って行政と市民が一緒によりよい「春日」をつくりこう(協働)というものです。

各地区公民館で行うこの出前トークには、市長と共に各部の部長なども出席して、市民の皆さんと積極的な意見交換を行います。

ここで出た意見は、今後の施策などに反映していきます。

出前トーク日程表

各地区

期 日	会 場	期 日	会 場
5月10日(火)	須玖南公民館	8月2日(火)	塚原台公民館
12日(木)	昇町公民館	4日(木)	浦の原集会所(大土居)
17日(火)	弥生公民館	18日(木)	惣利公民館
19日(木)	小倉公民館	19日(金)	紅葉ヶ丘公民館
24日(火)	若葉台東公民館	23日(火)	白水池公民館
26日(木)	大谷公民館	24日(水)	松ヶ丘公民館
31日(火)	大和町公民館	25日(木)	春日公園公民館
6月24日(金)	小倉東公民館	9月27日(火)	春日原公民館
28日(火)	光町公民館	28日(水)	春日公民館
29日(水)	宝町公民館	29日(木)	平田台公民館
30日(木)	千歳町公民館	10月4日(火)	春日原南公民館
7月5日(火)	若葉台西公民館	5日(水)	日の出町公民館
7日(木)	ちくし台公民館	13日(木)	須玖北公民館
12日(火)	下白水南公民館	20日(木)	サン・ピオ公民館
14日(木)	上白水公民館	25日(火)	桜ヶ丘公民館
19日(火)	天神山公民館	26日(水)	岡本公民館
20日(水)	下白水北公民館		
21日(木)	白水ヶ丘公民館		
28日(木)	泉公民館		

全体

期 日	会 場	時 間
7月3日(日)	ふれあい文化センター	午後2時～3時30分
11月20日(日)	いきいきプラザ	

時間 午後7時～8時30分
春日原南地区のみ午後7時30分～9時

「まちづくりはちょっぴりかじりかけがおもしろい」

春日まちづくり塾

企画・運営の進め方やワークショップの基本的な手法を、話し合いにより楽しく学ぶ、体験型の講座です。

「地域活動やボランティア活動をしてみたい」「活動のネットワークを広げたい」「活動の話し合いがうまく進まない」などと思っている人は、ぜひ参加してください。お待ちしております。

参加は無料です。

日程(いずれも土曜日)	テーマ
5月21日	楽しく仲間づくり
6月18日	カードを使った話し合い
7月16日	即興記録づくり
▷9月3日▷9月17日▷10月15日▷11月19日	自主企画づくり
平成18年1月21日	卒業発表会

対象 まちづくりに関心のある16歳以上の人で、全8回の講座に5回以上出席できる人
18歳未満の人は保護者の同意書が必要です。

時間 午前9時～正午

場所 市役所大会議室

定員 30人(申込先着順)

申込方法 5月13日(金)(必着)までに、ハガキかファックス、Eメールで「春日まちづくり塾申込」、住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当
(〒816 8501春日市役所)

☎(584)1111 ☎(584)1153

✉ tiiki@city.kasuga.fukuoka.jp

聴覚障害者の大切なコミュニケーション手段

入門手話講習会

手話を学んで、一緒にボランティア活動を始めませんか。

対象 市内に居住または通勤・通学する人で、受講後にボランティア活動ができる人

期間 5月17日～11月8日の毎週火曜日(8月16日(火)を除く・計25回)

時間 午後7時～9時

場所 いきいきプラザ視聴覚室(昇町1 120)

定員 40人(申込多数の場合は抽選)

受講料 1,600円(テキスト代・交流会費など)

申込方法 5月6日(金)(必着)までに、往復ハガキに住居(市外の場合は勤務先も)、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号(あればファックス番号も)、受講の動機を書いて送る

申込・問い合わせ先 高齢障害課障害担当

☎(584)1111 ☎(584)3090

対象年齢と接種方法を変更

BCG接種

重症結核の予防には、できるだけ早い時期のBCG接種が有効です。そこで、4月1日からBCG接種の対象年齢と接種方法が変更されました。

	従来	4月以降
対象年齢	生後3カ月～4歳未満	生後3カ月～6カ月未満
接種方法	ツベルクリン反応検査の判定次第で接種	ツベルクリン反応検査はせずに、全員が接種

接種日時などは、市から郵送する「4カ月健診案内通知」を見てください。

なお、生後6カ月以上の乳幼児で接種を希望する場合は、病院で受けてください(有料)。接種が受けられる病院など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 ☎(501)0051

あなたも出店してみませんか 春のガレージセール

春日市生活環境組合連合会主催のガレージセールを行います。

これは、家庭に眠る不用品を有効活用し、ゴミを減らすことが目的です。友達や家族と一緒に、出店してみませんか。

なお、食品や手作りのもの、仕入れた品物、その場で動作の確認ができない家電製品などは出品できません。

対象 市内に居住する20歳以上の人またはグループ

グループ内に1人以上対象者がいれば参加できます。ただし、業者は参加できません。

日時 6月5日(日) 午前10時～午後3時

会場 市役所来客用駐車場(原町3-1-5)

参加費 1区画500円

出店数 135区画

申込多数の場合は、過去2年間、これに出店したことがない人を優先し、抽選します。

申込方法 4月28日(木)(必着)までに、ハガキかファックスで「春日市役所ガレージセール出店応募」、郵便番号、住所(マンション名も)、氏名(ふりがな)年齢、電話番号、年齢を伝える

申込・問い合わせ先 同連合会事務局(〒816-8501春日市役所環境対策課内)

☎(584)1111 ㊟(584)1147

春日市嘱託職員募集 介護支援専門員

要介護・要支援認定のための訪問調査や介護サービス計画作成などの相談業務に従事する嘱託職員を募集します。

対象 次のいずれにも該当する人

- ▷ 介護支援専門員資格取得者
- ▷ 看護師または保健師の資格を有する人
- ▷ 普通自動車運転免許(AT車限定可)を持つ人

採用期間 6月1日～平成18年3月31日(10カ月間)

勤務日数 週5日

勤務時間 午前8時30分～午後5時

報酬 月額21万9,500円(社会保険・有給休暇あり、交通費・賞与支給なし)

募集人員 1人

選考方法 面接(5月中旬に予定)

応募方法 5月12日(木)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募・問い合わせ先 介護保険課介護保険担当(〒816 8501春日市役所)

☎(584)1111 ㊟(584)3090

相談日を変更します 消費生活相談

これまで、週2回(月・木曜日)行っていた消費生活相談の相談日を変更します。

相談日 毎週月・水・金曜日(祝日の場合は中止)

時間 午前10時～午後3時

場所 市役所2階市民相談室

問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111 ㊟(584)1153

福岡県西方沖地震 義援金の募集

この地震の被災者を支援するため、義援金を募集します。

募集期間 5月31日(火)まで

募金箱設置場所・受付日・受付時間

▷ 春日市役所(市民課)・土・日曜日、祝・休日を除く毎日 ・午前8時30分～午後5時

▷ いきいきプラザ(昇町1 120)・毎日・午前8時30分～午後5時

▷ ふれあい文化センター新館受付(大谷6 24)・月曜日を除く毎日・午前9時～午後5時

物資は受け付けていません。

問い合わせ先 総務課総務法制担当

☎(584)1111 ㊟(584)1145

「今、子どもたちに、伝えたいこと」 春日中学校卒業記念講演会

3月11日、春日中学校で、卒業を控えた3年生と同校の保護者を対象に、子育てアドバイザーの熊谷みつ子さんによる講演会が行われました。

熊谷さんは、「今、子どもたちに、伝えたいこと～親として大人として地域として～」と題し、家庭ではなかなか踏み込んで話す機会の少ない性教育や、命を授かった瞬間のこと、そして出産や子育てについて、わかりやすく説明。「お母さんは、あなたたちを命をかけて産んだということを決して忘れないで。そして自分らしく、自分自身を大切に、命を大切にして、子どもを愛せる大人になってほしい」と語りかけました。

生徒にとっても保護者にとっても、大変有意義な講演だったようです。

(広報レポーター ふくやまさみ 福山正美)



「あなたたちは何億分の1の確率で選ばれて生まれたのです」力強く話す熊谷さん

障害者福祉長期行動計画 検討協議会が市長に答申

今後10年間の春日市の障害者福祉の方針を定めた「春日市障害者福祉長期行動計画」が、3月22日、答申されました。

現行の同計画が平成16年度に終了するため、障害者意向調査の結果などを基に、福祉団体や市民ら10人からなる検討協議会委員が諮問を受けて、半年間協議を重ねてきたものです。

答申書には、「すべての障害者がその人権を尊重され、差別されることなく、自立し、地域の中で暮らせるまちづくりを目指す」ことが理念として書かれています。今後は、重要目標である

「障害のあるなしに関わらず地域で安心して暮らしていけるための地域生活の支援」「精神障害者施策の充実」「障害児の発達支援」を中心に、障害者福祉施策を推進していきます。



市長に計画書を手渡す かどた 門田光司協議会会長

「春日市教育史」が完成 市教育委員会

春日市の学校教育や社会教育などの歴史をつづった「春日市教育史」が出来上がりました。

市教育委員会が、昭和60年に発行した「春日市教育誌」を3年かけて改訂したもので、ここ20年間の歴史を追加したほか、内容全般を見直しています。

新版は、学校教育、社会教育、文化財、文化振興、人権教育の5章で構成され、江戸末期から現代までの教育の移り変わりを年代順に解説。編纂委員の へんさん 岡本彰夫 あかもとあきお さんが、古老を訪ねて話を聞いたり、古文書をひも解いたりして掘り起こした興味深い歴史の事実もたくさん盛り込まれています。

岡本さんは「活字を大きく、読み仮名も付けて、誰もが読んで楽しめるよう編集しました」と話しています。ぜひ一度手にとってご覧ください。

この教育史は非売品ですが、市民図書館や各地区公民館、小中学校、市役所情報公開コーナーなどで見ることができます。



出来上がったA4判391ページの「教育史」を手にする岡本代表編纂委員

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎ 584・1111
URL www.city.kasuga.fukuoka.jp



イベント

奴国の丘歴史資料館 歴史散歩(第2回)

今回は、市内西部を歩き、遺跡や民族資料などを見学します。身近な文化財に触れませんか。参加は無料です。

日時 5月21日(土)

午前9時～正午

集合場所 いきいきプラザ玄関前

(昇町1-120)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 4月21日(木)～5月14日

(土)に、電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144 ㊟(573)1077



スポーツ

温水プール

ゴールデンウィークは無料開放

5月3日～5日の3日間 中学

生以下の人を対象に、温水プールを無料で開放します。

時間 午前9時～午後9時30分

(二人2時間以内)

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

「3歳未満は利用できない」

「小学2年生以下は保護者同伴の入水が必要」水泳帽子を着用するなどのきまりがあります。詳しくはお尋ねください。

問い合わせ先 スポーツ課

☎(915)3500 ㊟(585)1634

NPO法人春日イギリス

サッカー教室会員募集

市民参加型のスポーツクラブです。楽しく練習しませんか。

サッカー教室

対象 小学1～6年生(男女)

練習日・練習場所(グラウンド)

毎週火曜日 日の出小・春日

南小

毎週水曜日 春日野小・春日

東小・天神山小

毎週木曜日 須玖小・大谷小

毎週金曜日 春日北小・春日

西小

時間 午後5時～6時

女子サッカー教室

対象 小学1～6年生の女子

練習日時 毎週木・土曜日

午後5時～6時

練習場所 市民スポーツセンター

1グラウンド(大谷6-28)

小学4～6年生は、毎週水

曜日、大谷小でも練習しています。

会費 月額3,150円

申込方法 電話かEメールで申し込み

込む

申込・問い合わせ先 春日イギリス事務局

☎(595)5197(㊟兼用)

✉ eagles@stf.ne.jp

レディースバドミントン

初心者教室

市内に居住する女性(学生を除く)が対象です。

日程 5月11日～6月8日の毎週

水・金曜日(6月3日(金)を除く・計8回)



定員 20人程度(申込先着順)

申込方法 5月6日(金)までに、電話で申し込み

申込・問い合わせ先 同協会

☎(582)2159(㊟兼用)



健康

健康づくり・生きがいづくり

高齢者のための水中運動教室

60歳以上の方が対象の、介護予防のための教室です。初心者にもわかりやすく指導します。

日時 5月20日～7月8日の毎週

金曜日(全8回)

午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

受講料 1,500円

定員 30人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 4月30日(土)までに、電話かファックスまたは直接窓口で、教室名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、当プール教室参加経験の有無を伝える

抽選結果は、当選者のみ通知します。

申込・問い合わせ先 スポーツ課

温水プール担当

☎(915)3500 ㊟(585)1634

春日市バレーボール協会

ソフトバレーボール教室

高校生以上の方が対象です。

柔らかいボールなので、誰でも楽しめます。

日程 5月12日～6月16日の毎週

木曜日(全6回)

午後7時30分～9時30分

場所 市民スポーツセンター体育

館2階競技場(大谷6-28)

受講料 1,500円(スポーツ全保険料を含む)

☎(595)3422(㊟兼用)

✉ matsuoka@spring-city.jp

転倒・骨折予防に いきいき運動教室

楽しく体を動かしながら、転ばない体をつくりましょう。足腰の衰えが気になる人は、ぜひ参加してください。

対象 おおむね65歳以上の人で、これまでこの教室に参加したことがない人

日時 5月12日～10月27日の毎週

木曜日(計25回)

午前10時～11時

(受付 9時30分～)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 1回150円

当日は、上靴とタオル、水筒を持って、運動ができる服装で参加してください。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 4月20日(水)～28日(木)

に、電話かファックス、または直接窓口で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 ㊟(501)0051

みずみずしい新緑の中で…

健康ウォーキング教室

ウォーキングの基本や靴の選び方を教えます。一緒に気持ちよく汗を流しましょう。

対象 市内に居住または勤務する18歳以上の人

日時 5月13日～6月10日の毎週

金曜日(計5回)

午後2時～4時

場所 勤労青少年ホーム1階講習室 市民スポーツセンター

1内遊歩道(大谷6-28)

受講料 1,250円

定員 20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月29日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を伝える

お問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234 ㊟(585)1634

いきいきルーム

利用日を変更します

4月から、いきいきプラザ2階の「いきいきルーム」の利用日を、月～土曜日に変更します。



変更後も、引き続き、市内に居住または勤務する20歳以上の人を対象に、午前9時から午後9時の間、運動指導を行っています。

ぜひ、利用してください。

お問い合わせ先 いきいきルーム

☎(501)1162 ㊟(501)0051

5月3日(火)～5日(木)

歯科休日急患診療

歯の救急患者に対する応急的診療のみを行います。

診療時間 午前9時～午後4時
持ってくるもの 健康保険証

	歯科医院名	住所	電話番号
3日(火)	きたはら歯科医院	春日市上白水1205-10	573-2087
	よしだ歯科クリニック	太宰府市吉松294-15	925-0907
4日(水)	ひろた歯科医院	春日市須玖南1-135	573-0275
	なかがわ歯科医院	太宰府市五条2-22-5	919-1648
5日(木)	しばたスマイル歯科クリニック	大野城市白木原1-7-5(3階)	589-0077
	魚住歯科医院	太宰府市宰府2-9-13	924-6558



子育て

ファミサポかすが

まかせて・どっちも会員講習会

子育ての手助けをしてほしい人(おねがい会員)と子育てのお手伝いをしたい人まかせて・どっちも会員が支えあつ会員組織ファミリ・サポート・センターかすが(ファミ・サポかすが)の、まかせて・どっちも会員になるための講習会です。

受講は無料で、託児(無料・先着20人も行います)。

日程 5月16日(月)・19日(木)・20日(金)・23日(月)・24日(火)・25日(水)(計6回)

時間 午前10時～正午(23日は午前9時30分～午後0時30分)

会場 すくすくプラザ(須玖南2-120)

申込方法 5月6日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

詳しくは、市役所やふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザにあるチラシを見てください。

申込・問い合わせ先 ファミ・サポかすが事務局(子育て支

援センター内)
☎(584)7700 ㊟(584)7739

国保いろいろ

交通事故などは必ず届出を

春日市の国民健康保険に加入している人は、交通事故や他人の飼犬にかまれるなど、第三者にけがをさせられた場合でも、国保の保険証を使って診療を受けることができます。

ただし、その場合、国保が相手方の過失分に相当する医療費を一時的に立て替えることとなりますので、必ず市役所へ届け出てください。

詳しくは問い合わせください。

お問い合わせ先 国保年金課国保担当

☎(584)1111 ㊟(584)1141



「児童センターの紹介」 子育て教室

1歳未満の子どもとその保護者の交流の場です。

気軽に参加してください。

日時 4月27日(水)

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

20)

持ってくるもの 母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134 ㊟(501)0051

春日市青少年育成市民会議 子育て講座

育児のことで迷ったり悩んだりしていませんか。あなたらしい子育てをゆつたりとした気持ちで楽しみましょう。

託児(5カ月～就学前の乳幼児・一人2,000円/8回分)も行います。

対象 就学前までの子どもを持つ保護者または妊婦で、全日程を受講できる人

日程 6月1日～7月20日の毎週水曜日(全8回)

会場 ふれあい文化センター(大谷6-24)

受講料 2,000円

定員 40人(申込多数の場合抽選)

応募方法 5月10日(火)必着までに、封書で住所、氏名(ふ

りがな)、託児の有無(有の場合は子ども名前・ふりがな・呼び名・生年月日)、電話番号を書いたメモと90円切手(1枚を送る)



福祉

4月1日から利用時間を延長 ナギの木苑

利用者の要望にこたえて、4月1日から、平日の利用時間を1時間延長しました。

ナギの木苑は、高齢者の集いの場として、入浴やボードゲーム、カラオケ、囲碁、将棋などが楽しめます。また、健康相談も行っています。

ぜひ利用してください。

住所 下白水104-13

電話 (595)0513

利用時間

平日

午前9時～午後5時(入浴は午前10時～午後4時30分)

土・日曜日

午前9時～午後7時(入浴は午前10時～午後6時30分)

休館日 毎週月曜日 祝日/月

利用料金税込) 日も) 毎月第3火曜日

曜日にあたる場合はその翌日も) 毎月第3火曜日

利用料金税込) 高年齢者(60歳以上)・障害者・小学生 100円

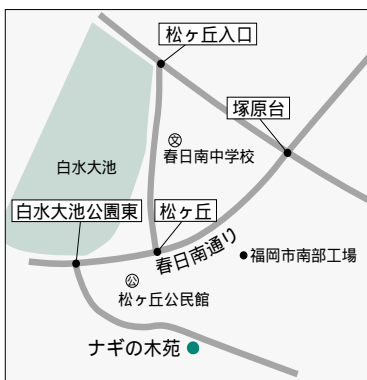
一般 200円

市外居住者 300円

小学生未満は無料です。

問い合わせ先 高齢障害課

☎(584)1111 ㊟(584)3090



春日市献血推進協議会 献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われています。みなさんの善意で成り立っているこの献血に、ご協力をお願いします。

日時 4月27日(水)

午前9時30分～午後0時30分 午後1時30分～4時

場所 春日西小学校体育館(下白水南4-134)

問い合わせ先 同協議会(市福祉計画課内)

☎(584)1111 ㊟(584)3090



今日の健康料理 たけのこご飯

旬のたけのこをたっぷり使った炊き込みご飯です。

材料

米 2½カップ

一番だし 2½カップ

A 塩 各小さじ1

酒 大きじ1

ゆでたけのこ 150g

鶏肉 120g

しょうゆ 大きじ2弱

B 水 ¼カップ

砂糖 小さじ1

ふき 2本

だし汁 ½カップ

C みりん・薄口しょうゆ 各小さじ1

卵 1個

D 酒 小さじ1

塩 ひとつまみ

砂糖 小さじ½

にんじん 少々

木の芽 数枚

作り方

米は、炊く30分前に洗って、ざるに上げておく。

たけのこは2～3cmの短冊切り。鶏肉は薄切りにしてBで2～3分煮る。

の煮汁にAと水を加え

て3カップにする。

鍋に との具、 を入れ、中火にかける。沸騰してきたら中火から弱火の間で3～4分、弱火にして7～8分、最後に5～10秒強火で煮た後、火を消して10～15分ほど蒸らす。

ふきは、塩をまぶして板ずりし、固めに茹でて皮をむく。1cmの長さに切り、Cでさっと煮て、に混ぜる。

にんじんの半量は、飾りに薄く切って型抜きし、残りは千切りにする。下ゆでし、飾り用以外を に混ぜる。

卵を溶いてDを加え、薄焼きにして千切りにし、錦糸卵を作る。

器に を盛り、にんじんと錦糸卵、木の芽を飾る。(春日市食生活改善推進会)

熱量 1人分 323kcal (春日市食生活改善推進会)



希望者に配布します

福祉サービス冊子「まごころ」

ホームヘルプサービスや各種手当など、市の福祉サービスについて紹介している冊子「まごころ」を無料で配布しています。ぜひ活用してください。

高齢者福祉版

配食サービス 緊急通報装置

の貸与 介護用品(紙おむつ)給付サービスなど

障害者福祉版

身体障害者・療育・精神保健

福祉の各手帳の交付手続き 支援費制度 補装具の交付など

配布・問い合わせ先 高齢障害課

(市役所1階)

☎(584)11111 ㊟(584)30900



講演・講座

春日公民館

ワード・エクセル講座

講座名・日時

エクセル講座

5月9日(金)26日の毎週月・木曜日(計6回)
午前10時～正午

ワード講座

5月9日(金)25日の毎週月・水曜日(計6回)
午後6時～8時

会場 同公民館(春日1-1-11)

受講料 1万円(別途教材費が必

要)

定員 各8人(申込先着順)

申込方法 4月20日(水)27日(日)

に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、希望講座を伝える

申込・問い合わせ先 同公民館

☎(571)4149 ㊟(571)7921

春日市商工会

パソコン講習会

ホームページ作成講座

パソコン操作できる人を対象に、「ホームページビルダー」を使って、ホームページ作成の基礎を教えます。

日程 5月9日(月)・11日(水)・13日(金)(計3回)

エクセル(中級)講座

エクセルの基礎知識がある人を対象に、高度な関数やデータベースを教えます。

日程 5月23日(月)・25日(水)・27日(金)(計3回)

時間 午後1時～5時

講座名・日時

受講生募集

市内に居住または勤務する35歳までの勤労者が対象の、初心者向けの講座です。

アクティブイングリッシュ!

(英会話教室)

期間 5月11日～6月15日の毎週水曜日(全6回)

燃焼系エクササイズ教室「エアロビクス」とボクシングの動きを取り入れた「ボクササイズ」

期間 5月12日～6月16日の毎週木曜日(全6回)

場所 勤労青少年ホーム(大谷6-28)

時間 午後7時～9時

受講料 1,000円

定員 各20人(申込多数の場合は)



抽選

申込方法 4月29日(金)必着までに、ハガキかファックスで住所、氏名(ふりがな)、年齢、生年月日、電話番号、勤務先、教室名を書いて送る

申込・問い合わせ先 スポーツ課

勤労青少年ホーム係 ☎816-0831 大谷6-28市民スポーツセンター内)

基礎から教えます

広報紙作成講習会

PTAや自治会、各種団体などの広報担当者を対象に、広報紙づくりの基礎を教えます。

受講は無料です。

日時 5月14日(土)

午前9時30分～正午

会場 ふれあい文化センター大会議室(大谷6-24)

定員 60人程度(申込先着順)

申込方法 5月2日(月)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、所属団体名を伝える

申込・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)41221 ㊟(593)73800

初心者や親子の参加も大歓迎

やきもの作り教室(一般コース)

手びねり技法で簡単なやきもの作りを体験してみませんか。

日時 5月14日(土)

午前9時30分～11時30分

午後1時30分～3時30分

場所 のほり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

参加費(材料費) 粘土500gあたり200円

定員 各15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 4月29日(金)までに、電話かファックス、または直接窓口で住所、氏名、電話番号、年齢(小学生以下のみ)、希望時間(か)を伝える

申込・問い合わせ先 奴国(なにく)史資料館(岡本3-57)

☎(501)1144 ㊟(573)1077

筑紫原爆被害者の会

定期総会と講演

春日市と大野城市に住む原爆被害者を対象に、同会の定期総会と講演を行います。

期日 4月24日(日)

時間 午後1時30分～午後3時4時

総会

講演

会場 大野城市総合福祉センター3階会議室(大野城市曙町2-3-2)

演題 「健康雑談」

講師 薦野数彦さん(福岡県健康づくり協議会副会長)

問い合わせ先 同会事務局

☎(924)3771(㊟兼用)



募集

奴国の丘歴史資料館

ガイドボランティア育成講座

市内の文化財や資料館展示資料などの案内や説明を行う「ガイドボランティア」を育成するための講座です。受講は無料です。

講座終了後は、「資料館ガイドボランティア人材バンク」に登録されます。

期間 6月～平成18年3月の毎月

第1火曜日(計10回)

午後2時～4時

場所 同資料館(岡本3-57)

募集人員 10人程度(申込多数の場合抽選)

申込方法

5月15日(日)までに、電話かファックス、または直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144 ㊟(573)1077

JICA(国際協力機構)九州海外ボランティア募集

国際協力事業団は、海外ボランティアを募集します。

青年海外協力隊

対象 満20～39歳(平成17年5月20日現在)で日本国籍を持つ人

を持つ人

説明会日時

4月24日(日) 午後4時30分

5月11日(水) 午後6時30分

シニア海外ボランティア

対象 満40～69歳(平成17年11月10日現在)で日本国籍を持つ人

説明会日時 4月25日(月) 午後6時30分

会場 アクロス福岡(福岡市中央区天神1-1-1)

詳しくは問い合わせさせていただきます。

申込・問い合わせ先 同機構

☎093(671)8349

㊟093(682)1106

㊟ <http://www.jica.go.jp/>

4泊5日の沖縄研修 第24回春日市少年の船

沖縄で団体生活を楽しく学びませんか。

対象 小学4年生～中学3年生

日程 8月10日(水)～14日(日)(4泊5日)

行き帰り共に航空機を利用します。

内容 海洋研修 平和学習 文化体験学習など

参加費

小学生 5万9,000円

中学生 6万3,000円

このほか、ユニフォームやアルパムなどの費用として、1万円程度必要です。

なお、母子家庭・心身障害児・生活保護世帯などには、参加費の半額を市が助成する制度(所得制限あり)があります。

募集人数(申込多数の場合は抽選)

小学生 80人

中学生 20人

申込方法 5月18日(水)(必着まで)

に、学校が事務局にある申込用紙に必要事項を記入して提出する

申込・問い合わせ先 春日市少年の船実行委員会事務局(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター内)

☎(584)2190(㊟兼用)

管理人募集

若葉台西公民館

対象 住み込みのできる65歳以下

の健康な夫婦

勤務日 水曜日と祝日、盆・年末年始を除く毎日

勤務内容 公民館の施設管理、事務補助など

管理入室 2DK(6畳2間)

室料無料で、光熱費は半額負担です。

応募方法 5月7日(土)(必着まで)

に、履歴書に面接希望日(5月10日～15日のいずれか)を書いて郵送する

応募・問い合わせ先 若葉台西公民館(〒816-0823若葉台西3-4-1)

☎(571)4360(㊟兼用)

「井戸端かいき」にあなただの声を 次回(6月)のテーマは「マナー」

市報かすがでは、「井戸端かいき」への投稿を募集しています。

6月のテーマは「マナー」。あなたの意見や困っていることなどを、お寄せください。

応募方法 5月2日(月)(必着まで)

に、ファックスかハガキ、Eメールに住所、氏名、ペンネーム、電話番号、投稿文(200字程度)を書いて送る

掲載された人には図書券(500円分)を進呈します。

応募・問い合わせ先 情報政策課

広報担当(〒816-8501春日市役所)

☎(584)1111 ㊟(584)1142

㊟ koho@city.kasuga.fukuoka.jp



その他

4月1日から全面施行 個人情報保護法

情報化の進展に伴い、コンピュータを通じて大量の個人情報が取り扱われるようになりました。

個人情報とは、いったん誤った取り扱いをされると、取り返しのつかない被害を及ぼす恐れがあります。

そこで、個人情報が、適切に取り扱われるように定めたのが、この法律です。

事業者の義務
個人情報を利用する際は、その目的を明らかにし、その範囲内で取り扱うこと

本人の同意を得ずに、個人情報を第三者に提供しないこと

個人情報の安全管理

従業者や委託先の監督
消費者の権利
事業者に対して、自分の個人情報の開示や訂正を求めることができる

法律に反した個人情報の取り扱いに対して、その利用停止を求めることができる

トラブルや疑問は、事業者に申し出ることや、地方公共団体などに相談することができます

問い合わせ先 内閣府国民生活局

企画課個人情報保護推進室

☎03(3581)3712

㊟ <http://www5.cao.go.jp/seikatsu/>

[/kojin/index.html](http://kojin/index.html)

課の名称を改めました

市役所新体制

市民に分かりやすくするため、4月1日から、課の名称を一部変更します。

変更内容 人事法制課 総務課

問い合わせ先 行政管理課

☎(584)1111 ㊟(584)1145

相談

このコーナーの詳しいことは、各窓口にお尋ねください。

法律相談

市無料法律相談(月1回)

4月20日(水)・5月18日(水)・6月15日(水) 受付8時50分 定員15人(9時の抽選で決定) 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

商工会無料法律相談(月1回)

5月11日(水)・6月1日(水) 受付8時30分~(窓口先着6人) 相談13~15時 春日市商工会 ☎(581)1407

県無料法律相談

毎週金曜日 13~16時 電話予約が必要(先着6人) 県民相談室(県庁内) ☎(651)1234

有料法律相談

月~金曜日10~19時 土・日・祝日10~13時 1人30分程度で料金は5,250円 電話予約が必要 天神弁護士センター ☎(741)3208

交通事故相談

県交通事故相談

月~金曜日 9~17時 県交通事故相談所(県庁内) ☎(622)0403

県巡回交通事故相談(月1回)

毎月第2火曜日 受付10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

交通事故被害者電話相談

月~金曜日 13時~16時 交通事故被害者サポートセンター ☎(741)2270

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談

毎週火曜日 16~19時 天神弁護士センター ☎(738)8363

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談

月~土曜日(祝日を除く) 9時30分~18時 子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内) ☎(584)1015

子ども・家庭電話相談

年末年始を除く毎日 9時~17時30分 県看護等研究研修センター ☎(733)8400

子どもの人権110番(電話相談)

毎週土曜日 12時30分~15時30分 天神弁護士センター ☎(752)1331

障害者のための相談

福岡県障害者110番

月曜日を除く毎日 9~16時 県クローバープラザ内 ☎(584)0039 〆(584)3354

聴覚障害者のためのFAX悩み相談

月~金曜日9~18時・土曜日9~13時 福岡いのちの電話 〆(721)4343

女性のための相談

夫や恋人からの暴力、セクハラ相談

月~金曜日 10~17時 ちくし女性ホットライン ☎(513)7335

女性のための総合相談

月曜日を除く毎日 受付9時30分~16時 あすばる相談室(県クローバープラザ内) ☎(584)1266

性犯罪などの電話相談

月~金曜日 8時30分~17時15分 福岡県警ミズ・リリーフ・ライン ☎(632)7830

痴ほう相談

痴ほう相談

月~土曜日 8時30分~18時30分 かすがの郷在宅介護支援センター ☎(595)8188

高齢者のための相談

シルバー110番

月曜日を除く毎日 9~16時 県クローバープラザ内 ☎(584)3344

人権についての相談

定例人権相談(月1回)

5月10日(火)・6月7日(火) 10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

人権相談

月~金曜日 8時30分~17時 福岡法務局筑紫支局 ☎(922)2881

消費生活相談

春日市消費生活相談

毎週月・水・金曜日 10~15時 市役所2階市民相談室 ☎(584)1111

福岡県消費生活相談

月~金曜日 9~17時 消費生活センター ☎(632)0999

クレジット・サラ金電話相談

月~金曜日 18~20時 福岡県司法書士会 ☎(722)4131

悩みの相談

心配ごと相談

毎週水曜日 10~15時 春日市社会福祉センター4階 ☎(581)7225

不安・悩み電話相談

24時間いつでも可 福岡いのちの電話 ☎(741)4343

土地・建物の相談

不動産相談

毎月第1・3木曜日 13~16時 県民相談室(県庁内) 電話予約が必要 ☎(651)1234

住宅相談

月~金曜日 10~17時 住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内) ☎(725)0876

散歩道

福岡県西方沖地震

「福岡は地震がない」という神話？を破って突然襲ってきた地震。皆さん、被害やケガはありませんでしたか。幸い、築40年の我が家は無事でした。地震が発生したとき、揺れは結構長かったけれど、それほど大きくないなと、私は感じていました。地震初体験の子どもたちが、これって地震？と聞いてきたので、訓練も兼ねて念のため、机の下に入りなさいと言い、自分は本を読み続けていました。テレビをつけると、続々と各地の震度が報道されていましたが、それでも、大した地震とは思わず、糸島にいる両親にも電話をかけませんでした。相変わらずのんきに構えていた私ですが、玄界島や天神周辺の災害情報が詳しく報道され始めて、ようやく地震の大きさを認識しました。市役所に駆け付けると、すでに上司は情報収集に奔走中。早速、ホームページで、被害状況や自主避難の情報を流しました。その夜は、家具の少ない部屋に寝袋を引き、枕元には懐中電灯を備え、家族全員で就寝。いつでも出動できるように、私の服装が洋服のままだったのは、言うまでもありません。



希望とともに新たな旅立ち 市内小学校で卒業式

3月15日と18日、市内の小中学校で、一斉に卒業式が行われました。

春日西小学校でも、華やかかつ厳粛な雰囲気の中で、卒業証書授与式が行われ、200人の児童が母校を巣立ちました。

吉岡高巳校長は「いつまでも学び続け夢の実現を目指すことの大切さと自分も他の人も大切にすることを忘れないでください」と卒業生を激励。卒業生も、少し大人になったような表情で話に聞き入っていました。

式終了後には、各クラスで小学校生活最後のホームルームが行われ、卒業生・担任の先生ともに6年間の思い出を振り返りながら、涙で別れを惜しんでいました。



愛されて利用者50万人突破 コミュニティバス「やよい」の2周年を祝う



式典に花を添える大谷太鼓の演奏

コミュニティバス「やよい」の運行2周年と利用者50万人突破を記念する「やよいまつり」が、3月20日、大谷ふれあい公園とバスセンターで開かれました。

平成15年3月の運行開始以来、市民の身近な公共交通機関として定着したこの「やよい」を、もっと市民に知ってもらおうと市が企画したもの。

会場では、和太鼓やバンドの演奏、フリーマーケットなどが祭りを盛り上げるなか、車イスのリフト体験乗車なども行われ、大勢の親子連れで終日にぎわいました。

式典では、井上市長が「引き続き市民の声を生かしてより良いバスを目指します」とお礼を述べると、バス導入から関わってきた市民を代表して甲斐文治さんが、「市民手作りのこのバスをみんなで育てていきましょう」と参加者に呼びかけました。



「みんなで育てましょ」とあいさつする甲斐さん

市の人口 (3/15現在)

市の人口	109,854人
女 55,972人 男 53,882人	
世帯数	42,940世帯

表紙の写真 | 3月18日、春日西小学校での卒業式の様子。在校生がアーチを作って見送る中、卒業生は晴れぱれとした表情で母校を後にしました。

奴国写真館

せいじ わん
青磁の碗

昨年行った白水小学校用地の発掘調査の際に、土葬された墓の中から発見されました。平安から鎌倉時代に中国(南宋)南部で焼かれたもので、磁器を焼く技術がなかった当時の日本では、貴重なものだったと考えられます。

青みを帯びた緑色の表面に蓮の花びらや草の姿が表現されています。

直径17.5cm、高さ7cm(手前)

(奴国の丘歴史資料館)